

平成15年ひとり暮らし高齢者家庭防火訪問について

1 目的

火災による死者の約半数以上は、住宅火災によるものです。高齢化社会が進み、特に高齢者のひとり暮らしが増える現状から、今後さらに火災による高齢者の死亡が増大することが予測されます。このことから高齢者にかかる防火対策を中心とした、住宅火災の発生防止及び被害の減少を図ることを目的として防火訪問を実施します。

2 実施期間

平成15年9月1日(月)～11月30日(日)

3 実施対象

70歳以上のひとり暮らし高齢者家庭 佐保地区他17地区 2,053名(別紙参照)

4 実施者 各消防署員

5 重点目標

- (1) 高齢者の死傷事故防止
- (2) 防火意識の高揚
- (3) 住宅用防災機器等の普及の推進

6 指導ポイント

(1) 防火の4チェック

- ア 器具は安全か
- イ 場所は危険でないか
- ウ 使い方は正しいか
- エ 後始末は完全か

(2) 火災から命を守る10のポイント

コンロなどの周囲は常に整理整頓し、燃えやすい物はそばに置かない。

灯明は、用がすんだらすぐ消す。

灰皿には、いつも水を入れておく。

着物など袖口の広いものを着たときは、袖口に火がつかないように火気の取扱いに十分注意する。

出来るだけ寝間着や寝具は防災加工してあるものや難燃製品を使う。

寝たばこはしない、させない。

出入り口に避難の障害になるものを置かない。

すぐ屋外へ避難できる部屋で就寝する。

就寝前には、もう一度火の元点検をする。

火災になれば、いったん逃げたら物を取りに戻らない。

7 問い合わせ先

奈良市消防局予防課予防係

35-1192

ひとり暮らし高齢者防火訪問実施予定表

(高齢者福祉課調べ)

地区別	東消防署	中消防署	西消防署	北消防署	合計
佐保				335	335
佐保川				107	107
佐保台				12	12
大宮	214				214
都跡		106			106
大安寺西		75			75
東市	167				167
辰市		180			180
精華	12				12
平城		175			175
西大寺北		104			104
あやめ池			128		128
学園南			78		78
富雄			114		114
青和			160		160
平城西			39		39
田原	31				31
大柳生	16				16
合計	440	640	519	454	2053